

## 令和7年度 和歌山大学教職大学院運営協議会（第1回） 概要

日 時 令和7年9月24日（水）15:00～16:40

場 所 和歌山大学東3号館 中505 第2会議室（和歌山市栄谷930）

出 席 藤田勝範 和歌山県教育委員会学校教育局長、前北博文 和歌山市教育委員会学校教育  
育部長、松本潤 北山村立北山小・中学校長、岸田正幸 和歌山信愛大学教授、山崎由  
可里 教育学研究科長／教授、山田真稔 教職大学院専攻長／教授、豊田充崇 教職  
大学院副専攻長／教授、宮橋小百合 准教授（学校改善マネジメントコース長）、中川  
靖彦 教授（学校実践力向上コース長）、須佐宏 准教授（学校改善マネジメントコ  
ース主任）、竹澤大史 教授（特別支援教育コース長）

陪席：門田充浩 学務課学部等支援室教育学部分室長

欠 席 木村一紀 和歌山市立伏虎義務教育学校長

### 概 要

#### （1）研究科長挨拶

山崎研究科長から挨拶があった。

#### （2）出席者紹介

各自自己紹介をした。

#### （3）報 告

##### ①本年度の運営体制等について

山田専攻長より、資料1のとおり説明があった。

##### ②教職大学院カリキュラム

宮橋准教授より、パンフレットに基づきカリキュラムの説明があった。

##### ③本年度の入学状況及び募集状況について

須佐准教授、中川教授より、資料2のとおり説明があった。

令和8年度募集では、システム工学部生・観光学部生からの合格者もあり、今後も他学部の  
教員免許を取得したいというニーズを取り込みたい。

##### ④ストレートマスターの就職状況について

山田専攻長より、資料3のとおり説明があった。

⑤教員採用試験の状況について

山田専攻長より、資料4のとおり説明があった。

⑥修了生及び管理職アンケート結果について

宮橋准教授より、資料5のとおり説明があった。

大学院で学んだことを現場に還元できるかどうかは、大学院での教育だけでは図れず、種々要因から難しい問題である。

⑦「学校実践支援ユニット」について

豊田教授より、資料6のとおり説明があった。

「さらさ」では貸出物品も充実させていること、古い教科書を電子データ化していることの紹介があった。

⑧その他報告

宮橋准教授より、和歌山大学の特色として国内だけでなく海外も含めて、台湾で小規模校の視察をしたことの報告があった。

(4) 質疑応答／協議

外部委員から教職大学院の取り組みについて前向きな感想をいただいた。

(5) 閉会（次回日程について）

次回は令和8年3月中旬に予定。